

プロトコール（試合開始前・セット間および終了の手順）

6人制小学生ルール用

《試合開始前》

試合開始 設定時間	プロトコール 開始時間	チーム	主審・副審
	プロトコール開始前	両審判員のネット等のチェック時は、ネットを使用せずにウォーム・アップすることができる。	両審判員は、ネットの高さ、張り具合、アンテナの位置およびサイド・バンドの位置をチェックする。
11分前	1分前	チームキャプテンはトスのために記録席へ行く。トスの後、記録用紙にサインする。	主審は記録席前で副審を立ち会わせてトスを行う。副審は両方のチーム・キャプテン、監督を記録席に導き、記録用紙にサインをさせる。
10分前	0分	両チームが一緒かまたは個別に（サービス権を得たチームから）公式ウォーム・アップを開始する。	主審は公式ウォーム・アップ開始を吹笛する。そしてボール、スコア・シート、ユニフォームなどゲームに必要な道具をチェックする。ライン・ジャッジと打ち合わせを行う。 副審は公式ウォーム・アップの計時を行う。
7分前	3分後	個別に公式ウォーム・アップを行っている場合は交替する。	副審は各チームが個別に公式ウォーム・アップを行っている場合はその交替を吹笛で合図する。
4分前	6分後	公式ウォーム・アップを終了し、各チームのメンバーは速やかにベンチに戻る。	主審は公式ウォーム・アップの終了を吹笛する。
3分前	7分後	全プレイヤーはエンドライン上に整列する。 主審の吹笛でネット付近で最初に両チーム・キャプテンが握手する。そしてチーム・メンバーが続いて握手する。監督は記録席前で握手する。その後各チームのメンバーはベンチに戻り、スターティング・プレイヤーはユニフォーム姿で待機する。	主審は両チームのプレイヤーをエンド・ライン上に導く。 主・副審は審判台の前でネットをはさんで記録席側から見て左側に主審、右側に副審が位置する。 両チームが整列したら挨拶（握手）を交わすよう吹笛する。 審判役員はそれぞれの定位置につく。
1分 30秒前	8分 30秒後	主審の吹笛でスターティング・プレイヤーはベンチから直接コートに入り、コート中央に副審の方を向いて、アタック・ラインからサービス順にエンド・ラインの方向へ並ぶ。	主審は吹笛でプレイヤーをコート内へ導く。 副審および記録員はそれぞれスターティング・ライン・アップとサービス順を照合する。 副審はボールを最初のサーバーに送る。
0分前	10分後	最初のサーバーは主審のサービスの許可によりサービスを行う。	主審はサービスの許可の吹笛をする。

《セット間》

	チーム	主審・副審
セット終了時	セットが終了したらコート上のプレーヤーはエンド・ライン上に整列する。プレーヤーは主審の吹笛で向かって右側のサイド・ラインに沿って進み、支柱の外側を通過したら直接それぞれのベンチに戻る。	主審は両チームのプレーヤーがエンド・ライン上に整列したら、コートを交替するよう吹笛とシグナルで合図する。
2分30秒後	プレーヤーは副審の吹笛によりベンチから直接コートに入り、コート中央に副審の方を向いて、アタック・ラインからサービス順にエンド・ラインの方向へ並ぶ。	副審は両チームにコートに入るよう吹笛で合図する。 副審と記録員はその後直ちにスターティング・ライン・アップとサービス順を照合する。

《最終セットのコートチェンジ》

いずれかのチームが11点目を先取した時	コート上のプレーヤーはエンドライン上に整列し、主審の吹笛とシグナルで向かって右側の支柱の外側をまわりコートを交替する。	主審はコート上のプレーヤーをエンドライン上に整列させ、コートを交替するよう吹笛とシグナルで合図する。 副審および記録員はコート交替後、直ちに両チームのライン・アップを照合する。
---------------------	---	---

《試合終了後》

速やかに	試合が終了したらチーム・プレーヤーはエンド・ライン上に整列し、主審の吹笛でネットに近づき相手チームと挨拶（握手）を交わす。チームキャプテンは主審と副審に感謝の握手をする。監督は記録席前で握手する。 そして両チームのチーム・キャプテンは記録用紙にサインする。チームは直ちにベンチから退出する。	主審はコート上のプレーヤーをエンド・ライン上に整列させる。 主審は審判台を降り副審が審判台右側の定位置に着いたら吹笛で両チームに挨拶（握手）させる。 そして両チームのチーム・キャプテンを伴って記録席に行き、記録用紙にサインさせる。 主審は記録員の記録用紙への記入を完了させる。
------	--	---

※ボール1個による試合の場合には、副審はセット間の中断、コートの交替、およびタイム・アウトの時にボールを保管し、試合再開時にサーバーに渡す。